

令和元年度公会堂管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市栄公会堂
対象期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日
指定管理者	横浜市スポーツ協会・株式会社ケイミックスパブリックビジネス・さかえ区民活動支援協会グループ 共同事業体
実施日	平成31年4月26日、令和元年5月21日、6月26日、7月26日、8月29日、9月30日、10月21日、 11月27日、12月25日、1月31日、5月25日
点検方法	該当施設の現地調査及び館長へのヒアリング
講評	<ul style="list-style-type: none">・新型コロナウイルス感染症拡大防止にあたり、令和2年3月3日から休館をした影響で、利用料金収入は前年比90.0%、利用者数は184,430人で前年に比べて11,736人減となった。・空きコマを活用し、鑑賞事業や、各種教室などを実施した。・ホワイエを活用したロビーコンサートを開催した。
指摘事項	特になし
改善状況	特になし
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(令和元年度総括)

施設名:横浜市栄公会堂

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、目標達成状況	年間収入額1,098,805円
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	講堂74.2%、第1会議室63.6%、第2会議室64.8%、和室64.2%、リハーサル室79.6%
	利用実績	開館日数、利用者数、居所別利用件数、利用者別目的別利用件数	開館日数321日、利用者数184,430人、居所別利用件数1,599件(うち区内1,128件)
四半期	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適切に実施されている。
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況及び区への報告	適切に実施されている。
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	必要に応じて購入・廃棄している。
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情等の把握状況と対応、掲示の有無等	適切に実施されている。
	サービス向上、経費節減	サービス向上の取組状況、経費節減の取組状況	実施されている。
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	予算に基づき執行されている。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	実施されている。
年1回	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	特に問題なし
	自主事業実施状況(対象館のみ)	事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたりの参加費、謝金など	適切に実施されている。
	運営目標の実績評価 運営に対する自己評価	事業計画書作成時に設定した運営目標に対する実績	計画通りに実施されている。
	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	利用者への周知が図られている。
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等) 管理者独自の取組	適切に実施されている。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	作成され、適切に運用できている。
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況 消防計画の作成・提出状況	作成され、適切に運用できている。 作成されている。また、見直しの際消防署へ提出している。
	保険	施設賠償責任保険への加入状況	加入している。
随時	その他研修等の報告	職員等に対する研修の実施状況	公共サービス研修、接遇研修等を実施している。
	本市重要施策の実現に向けての取組状況	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉政策、男女共同参画政策等の取組状況	取組みができています。
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	区への報告、再発防止の取組みの検討ができています。
	損害賠償	損害賠償の発生状況	発生なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	発生なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	請求なし
特筆すべき事項	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な意見、要望	特になし
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	特になし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<ul style="list-style-type: none"> 区役所と連携し、ラグビーワールドカップのパブリックビューイングを実施。機運醸成に努めた。 栄区民文化センターリスとの共催で、午後の音楽会を実施するなど、施設間連携を積極的に行った。 		特になし